

会議録

| | |
|-------------|---|
| 会 議 の 名 称 | 令和3年度第13回新城市若者議会 |
| 開 催 日 時 | 令和4年2月9日（水）午後7時から午後8時30分まで |
| 開 催 場 所 | 各自宅からオンライン |
| 出 席 及 び 欠 席 | 欠席者： 井上葉月、山本碧海、彦坂ちはる（委員） 神谷翼、大山絢加、渡邊花奈、佐々木美奈実（市外委員） 山本青空（メンター市民） |
| 会 議 の 内 容 | 令和3年度第13回新城市若者議会 ・若者議会からの活動報告 ・市議会との意見交換 ・事務連絡 |

1 市議会議長あいさつ

- 2 若者議会からの活動報告
各委員会から4つの事業について説明をした

3 市議会との意見交換

各委員会ごとにわかれ、市議会の議員さんと事業について意見交換が行われた。意見交換の内容は以下のとおりである。

| | |
|-------|---|
| PR委員会 | <p>①（議員質問・意見）</p> <p>若者議会が盛り上がっていくためには、必要な事業だと思う。そのためにも、どれだけの成果があったのか、なかったのか検証していかないといけない。目標数値を設定したほうがいいのではないか。</p> <p>対比ができる指標をもったほうが事業の評価もでき、事業の改善もできていくと思う。</p> <p>（委員回答）</p> <p>具体的な数字は決めていなくて、若者議会に入ろうと思っている子の不安や迷いをなくして入ってもらえることを重点的に考えていた。</p> <p>実行するからには、成果を出さないといけないと思ったので、具体的な数値目標をたてようと思う。</p> <p>②（委員質問）</p> |
|-------|---|

| | |
|--------------|--|
| | <p>どんなデザインのチラシなら目を引くのか。また、周知方法について教えてほしい。</p> <p>(議員回答)</p> <p>周知方法は、多くの媒体、色んなツールに掲載することがいいと思う。二次元コードも活用していくといいと思う。</p> <p>③ (委員質問)</p> <p>若者議会に参加する人を増やしたいという思いで行っている。実際、色んな世代の声を聞いている議員さんに、地域の反応について聞きたい。</p> <p>(議員回答)</p> <p>様々な声がある。親身になっていただける方や厳しい声をいただくこともある。だか、自分の中の市への熱い思いをもって、突き進んでいけば、協力や助言をもらえると思う。身近な方から理解していただけるようにすればいいと思う。</p> <p>④ (議員質問・意見)</p> <p>ターゲットをもう少し広くしてもいいと思う。多くの人にPRすることで、多くの人を集めることができる。</p> <p>母数を狭めると拾えるものも拾えなくなるので、委員さんたちのネットワークも活用したほうがいい。</p> <p>(委員回答)</p> <p>今回は、若者議会を知ってもらおうきっかけとしているので、今後の若者議会のPRしていくときには、色んな方面に広げていけたらいいなと考える。</p> <p>⑤ (委員質問)</p> <p>アンケートを提案している。アンケートの内容で、議員さん目線で若者に聞きたいことがあるか。</p> <p>(議員回答)</p> <p>若者が大学や就職で市外にでたとき、どういう風に新城市のことや地域を思うかをアンケートに載せてもいいと思う。</p> <p>新城市への思いについて聞く。</p> |
| <p>観光委員会</p> | <p>① (議員質問・意見)</p> <p>冬をターゲットにした理由が夏よりも観光客が少ないからだと思うが、夏も多いわけではない。なぜ冬に着目したのか。</p> <p>(委員回答)</p> <p>一つの期間だけ観光客が訪れるのではなく、1年を通して観光客が来るように、観光客の少ない冬の観光事業を考えた。</p> <p>② (議員質問・意見)</p> <p>夏も冬も観光客が少ない町は、観光客が来るためのチャンネルが弱いと考える。今回の提案では、来た人達へのPRは見えるが、新城市に来させるための方法でこだわったことはあるか。</p> |

(委員回答)

高速バス路線の走行ルート変更があったため、高速バス内にもマップを置けないかとか検討したが、現段階では、来た人にどう楽しんでもらうかっていうことに重きを置いて話している。

③ (議員質問・意見)

キャンプをする人をどういう風に連れてくるのかということのポイントになる。すでに新城市はキャンプをする方が結構来ている。すでに来ている人ではなくこれからキャンプを始めようかという人を呼び混むとしたらどういう方法でPRするのか。

(委員回答)

来年、大学生も含めて詳細を検討し、観光商品を作り上げていくという提案であるため、現段階では詳細については決定していない。商品プランとできれば、ある程度の方には見てもらえると考える。

(委員回答)

サウナのサービス内容で価格帯などが変わってくる。大学生などの関係人口を増やしながら、新城市のこういった場所でサウナをやるのが向いているかと考えてもらいながらマーケティングも一緒にやってもらうのがいいと考える。

④ (議員質問・意見)

今回の提案で一番いいと思ったのは、間伐材を燃料として使うということである。この間伐材を用意するのに山から木を出して乾燥してなどの工程が必要だがその辺はどう対応するつもりか。

(委員回答)

間伐材についてもまだ話されていないので、来年度話し合っていく予定です。

⑤ (議員質問・意見)

先日、寒狭川でフィッシング大会が行われ、名古屋近隣から40～50人がみえた。例年は100人ほどみえる。ツーリングやフィッシングなどそういうものを絡めてPRするといいと思う。

⑥ (議員質問・意見)

Superバズるバス事業で、バスの中にモニターを設置して情報発信するということか。

(委員回答)

歴史や観光に関するガイドを録音してSバス車内で流すという方法と画像やチラシなどで視覚的に観光地をPRする方法の2つを考えている。

⑦ (議員質問・意見)

非常に面白いと思う。チラシについては、QRコードで皆さん

| | |
|-------|---|
| | <p>が撮影した動画を載せるのはどうか。</p> <p>(委員回答)</p> <p>我々もホームページに接続するQRコードを使用して情報等の公開を考えている。また、しんしろイトコのハッシュタグを付けて観光地の写真などを投稿してもらうことを促進することも考えています</p> <p>⑧ (議員質問・意見)</p> <p>日本一あつい冬事業について、具体的に何が日本一あついか、どんな特徴があるのか。</p> <p>(委員回答)</p> <p>「あつい」には、サウナってということで温度が熱いっていう意味と若者や大学生が関わってプランを開発していくという若者の熱意という意味があります。</p> <p>⑨ (議員質問・委員)</p> <p>委託料の176万7千円について、内容を説明してください。</p> <p>(委員回答)</p> <p>調査研究費に14万2千円、実施検証費等で74万6千円、学生管理費5万3千円、賃貸料で16万5千円、委託料で24万円、一般管理費25万8千円です。</p> <p>⑩ (議員質問・意見)</p> <p>BBQやサウナの場所は、山びこの丘で決定か。四谷の千枚田の方でサウナに興味がある方みえたので、マッチングできるとおもしろいと思う。</p> <p>(委員回答)</p> <p>現段階では山びこの丘を予定しているが、来年度の事業の中で検討する。</p> <p>⑪ (議員質問・意見)</p> <p>アウトドアサウナ等が人気商品になるであろうということですが、商品化した場合の継続性についてどう考えてみえるか。</p> <p>(委員回答)</p> <p>大学生等と商品化していくので、若者に需要のある商品になっていくと思う。</p> <p>⑫ (議員質問・意見)</p> <p>今後の検討の中でプランができてくると思うが、冬に訪れてもらうためのプランという部分は継続してやっていくということか。</p> <p>(委員回答)</p> <p>冬に観光客が来ないということから今回の提案に至ったので、そこは変えない。</p> |
| 交流委員会 | ① (議員質問・意見) |

趣味活サイトの作成にほとんどの予算がかかっているが、自分たちで作成することは不可能なのか。

(委員回答)

サイトは新たに作成するのではなく、現状ある若者議会のホームページに追加する。今あるものを活かすつもりでいる。

② (議員質問・意見)

趣味活サイトとは、例えばバンドなどを募集するようなサイトになっていくのか。

(委員回答)

趣味という枠組みではあるが、この事業が検討された目的の一つとして、中学生の部活の選択肢が減少しているという現状を解決したいという思いがあった。そのため中学生の選択肢の幅を広げるという役割も持つ。

③ (議員質問・意見)

中学生という点では、例えば地域で生徒が参加できるバスケットボールチームを作る、そういった目的でサイトを利用するとうことでよろしいか。

(委員回答)

新しく団体をこのサイトを活用して作るというより、現在ある団体のメンバーをサイトを通して募集する。

④ (議員質問・意見)

サイトを作るのではなく、既存のフェイスブックやSNSで対応ができるのではないか。

(委員回答)

SNSも効率的な手段だが、団体の情報をまとめて一度に確認し、繋がりをつくることができることがこのサイトの強みと考える。

⑤ (議員質問・意見)

チラシを学校で配布するとのことだが、現在小中学生は1人1台タブレットを持っている。そういったものを活用するのはどうか。

(委員回答)

紙媒体のほうが、中学生にとってはより効果的な発信になると検討されたが、タブレットの活用も今後検討していきたい。

⑥ (議員質問・意見)

私の周りでもご年配の方からも同じ趣味の人が集まる場所がほしいと聞いたことがある。今回の政策はよく考えられていると感じた。

(委員回答)

政策では中学生メインとはいっているが、全市民が対象となっ

| | |
|--|---|
| | <p>ている。ご年配の方も同じ趣味で集まれる機会も創出できると考える。</p> <p>⑦（委員質問）</p> <p>団体チラシに載せる団体を選定する際に、公平さの問題を感じている。何かよい方法を探している。</p> <p>（議員回答）</p> <p>基本的に選定をするべきではない。全て載せるもしくは、全て載せることができないのであれば、全て掲載されているサイトに誘導する仕組みにするべき。その際には、チラシにはカテゴリーのみ載せるなどの対応をする。</p> |
|--|---|

4 市議会副議長あいさつ

5 事務連絡

・次回全体会

日時：令和4年3月13日（日） 午前10時から正午

場所：市役所 4階 会議室